

一般社団法人山梨県法人会連合会 令和3年度事業報告

(自 令和3年4月1日 ~ 至 令和4年3月31日)

一般社団法人山梨県法人会連合会 第26回理事会(令和3年3月23日)において決議された事業計画に基づき事業を実施した。

概況

- ① 「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する」との理念のもと、税務当局、山梨県・市町村、関係団体などと連携し、県内4単位法人会の税全般(国税・地方税)に係る事業の支援を行った。
また e - T a x (国税電子申告・納税システム)の利用促進に継続して取り組んだ。
- ② 平成27年1月から開始した山梨県からの受託事業「やまなし出会いサポートセンター」は、山梨県と協働して取り組み、令和3年度は成婚カップルが11組(累計109組)誕生した。
- ③ 8年目となった女性社員向けの「スキルアップセミナー」を継続実施した。
- ④ 県内4単位法人会の組織力強化・法人会福利厚生制度の推進に関する情報提供及び指導を行った。

事業区分ごとの詳細は以下の通りである。

I. 継続事業関係

1. 税に関する事業 継1事業

(1) 「税を考える週間」の広報活動

① 紙上座談会に出席

税に関する紙上座談会に、法人会を代表して小林成光 副会長(税制委員長)が出席し、法人会の立場から税に対する意見を述べた。

掲載新聞 山梨日日新聞 掲載日 令和3年11月11日

② 「税を考える週間」新聞広告の掲載

山梨県内の納税協力団体共同による「税を考える週間」の新聞広告を掲載してPRを行った。

掲載新聞 山梨日日新聞 掲載日 令和3年11月11日

③ 税の啓発の新聞広告の掲載

「法人会は税制改正に関する提言活動を行っているなど、税の活動において企業・社会に貢献している」ことをPRする内容の新聞広告を掲載した。(全法連作成データを掲載)

掲載新聞 山梨日日新聞 掲載日 令和3年11月11日

④電光広告の活用

税の啓発活動として電光広告を活用し、「税を考える週間」の周知と e-Tax の利用促進、確定申告の早期手続きについて PR した。

広告場所	広告期間
甲府市役所 大型ビジョン	令和3年11月1日～11月17日
甲府駅ビル(セレオ甲府)デジタルサイネージ	令和4年2月14日～2月20日 令和4年3月7日～3月13日
甲府市役所 大型ビジョン	令和4年2月16日～3月15日

(2) 令和4年度税制改正に関する提言の作成及び提出と要望活動の実施

①各単位法人会に全法連作成の「税制改正に関するアンケート」の実施と取りまとめ及び「令和4年度税制改正に関する提言」の提出を依頼した。

回答総数 886 {690が通常版(13問)による回答}
{196が簡易版(6問)による回答}

(内訳) 山梨県連 0 (通常版 0、簡易版 0)

甲府法人会 384 (通常版 384、簡易版 0)

大月法人会 217 (通常版 217、簡易版 0)

山梨法人会 130 (通常版 47、簡易版 83)

鯉沢法人会 155 (通常版 42、簡易版 113)

※参考 今回の全国の回答総数: 17,055 (通常版 12,709 簡易版 4,346)

②アンケート結果及び各単位法人会より提出された税制改正に関する提言を取りまとめ、山梨県連の「令和4年度税制改正に関する提言」を検討・作成し、全法連に提出した。

③税制改正要望活動の実施

山梨県連は山梨県関係国会議員・山梨県・自由民主党山梨県支部連合会を訪問、各単位法人会においては、管内自治体を訪問して、令和4年度税制改正要望活動を実施した。

山梨県及び県議会に対する要望活動 令和3年11月8日

自由民主党山梨県支部連合会に対する要望活動 令和3年12月9日

山梨県関係国会議員に対する要望活動 令和3年12月16日

(3) 「企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み」

全法連が「企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み」(国税庁が後援)として作成した「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を単位法人会が開催する税に関する各種研修会等の参加者に配付し、各企業での活用を依頼するなど企業の税務コンプライアンス向上に取り組んだ。

(4) 「税に関する絵はがきコンクール」の実施

各単位法人会との共催により、山梨県内の小学校52校から810点の作品が寄せら

れ、山梨県法人会連合会会長賞、山梨県法人会連合会女性部会連絡協議会会長賞、優秀賞を決定して表彰した。

(5) 「税の無料相談会」の実施

東京地方税理士会甲府支部の協力により、確定申告や相続税などに関する相談会を実施した。(甲府法人会と共催) 開催日 令和4年2月18日 相談者3名

(6) 県連主催の租税教育活動の実施と単位法人会の租税教育活動への支援・協力

各単位法人会の行う租税教育活動に啓発グッズを提供するなどの協力を行った。

2. 地域社会貢献事業 継2事業

(1) スキルアップセミナー (女性社員向け) (8年目の開催)

企業の女性社員の活性化を図り、職場内で女性社員の力を最大限に発揮するための階層別研修。 3回開催 合計69名参加

開催日	主な対象者	参加人員
令和3年 7月 7日	新人・若手社員向け	17名
令和3年 9月 9日	中堅社員向け	37名
令和3年10月13日	管理職社員向け	15名

講師 山梨中銀経営コンサルティング㈱の派遣講師

第3回の管理職社員向けにおいては女性管理者2名による講演も行った。

講師：(株)山梨中央銀行 事務統括部 事務支援課 副長 望月 千恵美 氏
経営企画部 経営企画課 課長代理 鈴木 佳美 氏

(2) 新春講演会

開催日 令和4年1月17日

場所 甲府記念日ホテル

参加人数 150名の出席、オンライン参加100件

演題 「山梨の強みと弱み ～アフターコロナの成長にむけて～」

講師 明治大学 政治経済学 准教授 飯田泰之 氏

(3) 山日新聞の新年トップインタビューへの掲載

高野会長が山梨日日新聞の新年トップインタビューを受け、令和4年の県連としての抱負を述べるなど法人会活動の広報を行った。(掲載日 令和4年1月1日)

(4) 体験教室の開催

4単位法人会の共催事業として実施、運営は4単位法人会の青年部会が行い、税の啓発活動として「税金クイズ」も実施した。

○「第12回少年サッカー・税金教室」

開催日 令和3年11月14日(日)

場 所 J I Tリサイクルインクスタジアム
 参 加 県内の少年サッカーチーム 10チーム130名
 講 師 ヴァンフォーレ甲府の選手 アカデミーコーチ

(5) 甲府刑務所・甲府少年鑑別所被収容者の矯正活動を支援する山梨県矯正事業後援会の活動に対する協力

(6) リニア中央新幹線及び中部横断自動車道に関する活動への協力

会 議 名	開催日	出席者
リニア中央新幹線建設促進山梨県経済団体協議会総会 (開催場所：甲府記念日ホテル)	令和3年7月27日	2名
中部横断自動車道経済懇談会総会 (開催場所：女神の森セントラルホール)	令和3年9月29日	26名

令和3年度の「中部横断自動車道経済懇談会総会」は、当連合会が開催担当となった。

3. 助成金運営事務委託事業 単位会指導 継3事業

県内4単位法人会の公益法人制度への対応として、全法連助成金運営事業及び研修・指導を下記の通り実施した。

- (1) 3月末を除く毎月末日に県内単位会への令和3年度全法連助成金Aの配賦事務を実施
- (2) 県内単位会分を取りまとめ、単位会と連絡調整の上、令和2年度助成金A実績報告を全法連へ提出
- (3) 県下専務理事・事務局長会議を開催し、全国専務理事等会議の内容、法人会福利厚生制度50周年キャンペーンの推進、助成金制度等について各単位会に周知
- (4) 県内単位会分を取りまとめ、令和4年度助成金Aを全法連へ申請
- (5) 全法連の「単位会支援のための県連機能強化助成金」を申請し、単位会事務局職員合同で公益法人会計のセミナーの開催と県内単位会のネットワーク構築を行った。

①公益法人会計セミナーの開催

開 催 日 令和4年2月24日

場 所 甲府法人会館

参加人数 12名（山梨県内4法人会の事務局職員）

演 題 P C A公益法人会計の基本 講師 (株)シンクキューブ 中川 樹一郎 氏

②ネットワーク構築

県内単位会のデータ共有による業務の共通化・効率化・セキュリティの向上を図るとともに、データ保存の2重化と保存容量の拡大を図った。

II. その他事業（継続事業以外）

1. 本会の充実・発展、組織力強化及び会員（会員企業）の親睦・交流事業

(1) 会員の状況

県内4単位会において会員増強及び退会防止に努め、組織の拡大・強化を図り、県内単位法人会の令和3年度末（令和4年3月31日）の会員数合計が令和3年3月31日の会員数合計（6,436社）を上回ることを目標とした。

令和3年度 山梨県法人会連合会 会員数表 令和4年3月31日現在

※ 正…正会員 賛…賛助会員

	期首（令和3年4月1日）			期中 入会	期中 退会	増減	期末（令和4年3月31日）							
	稼動 法人数	会員数	加入率 (%)				稼動 法人数	会員数	加入率 (%)					
甲府	9,539	正	2,970	34.0	正	56	正	64	正	△8	10,189	正	2,962	31.9
		賛	284 (法人160) (個人124)		賛	13 (法人8) (個人5)	賛	8 (法人3) (個人5)	賛	+5 (法人+5) (個人±0)		賛	289 (法人165) (個人124)	
		計	3,254		計	69	計	72	計	△3		計	3,251	
大月	4,015	正	1,491	39.0	正	8	正	22	正	△14	4,039	正	1,477	38.4
		賛	76 (法人50) (個人26)		賛	2 (法人0) (個人2)	賛	3 (法人1) (個人2)	賛	△1 (法人△1) (個人±0)		賛	75 (法人49) (個人26)	
		計	1,567		計	10	計	25	計	△15		計	1,552	
山梨	1,956	正	1,072	57.6	正	11	正	22	正	△11	1,954	正	1,061	57.2
		賛	55 (法人40) (個人15)		賛	2 (法人2) (個人0)	賛	1 (法人0) (個人1)	賛	+1 (法人+2) (個人△1)		賛	56 (法人42) (個人14)	
		計	1,127		計	13	計	23	計	△10		計	1,117	
鰍沢	880	正	465	55.5	正	2	正	16	正	△14	880	正	451	53.8
		賛	23 (法人17) (個人6)		賛	1 (法人1) (個人0)	賛	2 (法人2) (個人0)	賛	△1 (法人△1) (個人±0)		賛	22 (法人16) (個人6)	
		計	488		計	3	計	18	計	△15		計	473	
県連	16,414	正	5,998	39.2	正	77	正	124	正	△47	17,062	正	5,951	37.5
		賛	438 (法人267) (個人171)		賛	18 (法人11) (個人7)	賛	14 (法人6) (個人8)	賛	+4 (法人+5) (個人△1)		賛	442 (法人272) (個人170)	
		計	6,436		計	95	計	138	計	△43		計	6,393	

(参考) 令和2年度の県連合計の正会員の入会は68社、正会員の退会は217社の149社の減少だった。

(2) 青年・女性部会の活動

全法連及び県連主催行事への参加と他の青年・女性部会が実施する活動への参加協力

[青年部会連絡協議会] 主な実施活動

- ①県内4単位法人会協会の「第12回少年サッカー・税金教室」の設営及び税の啓発活動(税金クイズ)の運営に協力した。
- ②県内4単位法人会青年部会の「健康経営宣言書」を全法連に提出した。
- ③「全国青年の集い(佐賀大会)」に参加した。
- ④「全国青年の集い」大会誘致にむけた取組みを開始した。
- ⑤全法連事業に協力した。(「法人会アンケート調査システム」の登録等)

[女性部会連絡協議会] 主な実施活動

- ①「税に関する絵はがきコンクール」の女性部会連絡協議会長賞を決定し、対象児童の学校を訪問して賞状等の贈呈を行った。
- ②「全国女性フォーラム(新潟大会)」に参加した。
- ③全法連事業に協力した。(節電事業「いちごプロジェクト」)

(3) 全法連主催等の講演会・セミナーに参加

①第37回法人会全国大会(岩手大会)記念講演会 (オンライン参加)

開催日 令和3年10月7日
開催場所 盛岡市民文化ホール(岩手県盛岡市)
演題 「ユーザーイン経営」
講師 アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山 健太郎 氏

②第15回法人会全国女性フォーラム(新潟大会)記念講演会 (会場参加)

開催日 令和3年11月16日
開催場所 朱鷺メッセ(新潟県新潟市)
演題 「ときめきのとき」
講師 前文化庁長官 宮田 亮平 氏

③第35回法人会全国青年の集い(佐賀大会)記念講演会(会場参加とオンライン参加)

開催日 令和3年11月26日
開催場所 佐賀県文化会館(佐賀県佐賀市)
演題 「身体と心・仕事と家庭バランスよく過ごすために」
講師 タレント 優木 まおみ 氏

④全法連税制セミナー (オンライン参加)

開催日 令和4年2月15日
開催場所 ハイアットリージェンシー東京(東京都新宿区)
第1講座 テーマ 「令和4年度税制改正(案)について」
講師 財務省大臣官房審議官 青木 孝徳 氏
第2講座 テーマ 「今後の税財政改革の方向性について」
講師 公益財団法人東京財団政策研究所 研究主幹 森信 茂樹 氏

⑤事務局セミナー (オンライン参加)

開催日 令和4年3月4日
第1講座 テーマ 「法人会におけるインボイス制度等について」
第2講座 テーマ 「定期提出書類の作成と助成金制度について」

2. 会員（会員企業）の福利厚生事業

令和3年度は「経営者大型総合保障制度」創設50年にあたり、全法連が中心となった推進キャンペーンがスタートした。山梨県連においても協力3社と連携して法人会福利厚生制度の加入件数と収入保険料の増加に向けて積極的に推進した。

法人会福利厚生制度の紹介を依頼するにあたり、協力3社の推進員及び代理店が各単位法人会の役員等を訪問する際の記念品（県産品）を用意した。費用は全法連の推進キャンペーンの補助金を利用した。

(1) 全国厚生委員長会議に出席

福利厚生制度創設50周年記念事業として全法連及び協力3社共催による「全国厚生委員長会議」に出席した。福利厚生制度50年の歩みや現在の推進課題の共有等を図った。

(2) 法人会福利厚生制度の実績

◎ 経営者大型総合保障制度 役員企業加入状況 (令和4年3月末現在)

	加入役員企業数 (社)	加入率 (%)
甲 府	30	42.3
大 月	32	56.1
山 梨	28	75.7
鰍 沢	20	62.5
県 連	109	55.3

◎ 経営者大型総合保障制度 加入状況 (令和4年3月末現在)

	加入企業数 (社)	加入率 (%)
甲 府	536	17.0
大 月	214	13.8
山 梨	199	17.8
鰍 沢	106	21.7
県 連	1,055	16.7

◎ 経営者大型総合保障制度 新規企業推進状況 (令和4年3月末現在)

単位会	新規目標 (社)	実績 (社)	達成率 (%)	うち大同扱 (社)	うちAIG扱 (社)	うちアフラック扱 (社)
甲 府	17	14	82.3	9	5	0
大 月	9	3	33.3	0	3	0
山 梨	10	7	70.0	7	0	0
鰍 沢	3	1	33.3	0	1	0
県 連	39	25	64.1	16	9	0

協力3社の法人会福利厚生制度収入保険料の内訳（令和4年3月末現在）

○ 大同生命保険（経営者大型総合保障制度他）（単位：円）

	令和2年4月～ 令和3年3月	令和3年4月～ 令和4年3月	前年同月比	前年同月比
甲府	760,350,796	750,301,835	△10,048,961	98.7%
大月	339,818,512	353,026,727	13,208,215	103.9%
山梨	303,603,786	300,236,903	△3,366,883	98.9%
鵜沢	143,940,217	132,541,798	△11,398,419	92.1%
県連	1,547,713,311	1,536,107,263	△11,606,048	99.3%

○ AIG損害保険（ビジネスガード他）（単位：円）

	令和2年4月～ 令和3年3月	令和3年4月～ 令和4年3月	前年同月比	前年同月比
甲府	207,115,290	216,953,730	9,838,440	104.8%
大月	74,836,780	74,759,550	△77,230	99.9%
山梨	57,011,590	63,955,550	6,943,960	112.2%
鵜沢	16,348,040	18,694,140	2,346,100	114.4%
県連	355,311,700	374,362,970	19,051,270	105.4%

○ アフラック（がん保険制度・医療保険制度他）（単位：円）

	令和2年4月～ 令和3年3月	令和3年4月～ 令和4年3月	前年同月比	前年同月比
甲府	135,814,457	129,213,186	△6,601,271	95.1%
大月	132,321,371	125,966,892	△6,354,479	95.2%
山梨	45,646,639	44,056,294	△1,590,345	96.5%
鵜沢	13,732,272	13,224,767	△507,505	96.3%
県連	327,514,739	312,461,139	△15,053,600	95.4%

◎ 協力3社合計（単位：円）

	令和2年4月～ 令和3年3月	令和3年4月～ 令和4年3月	前年同月比	前年同月比
甲府	1,103,280,543	1,096,468,751	△6,811,792	99.4%
大月	546,976,663	553,753,169	6,776,506	101.2%
山梨	406,262,015	408,248,747	1,986,732	100.5%
鵜沢	174,020,529	164,460,705	△9,559,824	94.5%
県連	2,230,539,750	2,222,931,372	△7,608,378	99.7%

3. その他の事業

- (1) 山梨県からの受託事業「やまなし出会いサポートセンター」
令和3年度の成婚は11組、「やまなし出会いサポートセンター」開設後の累計109組となった。
- (2) 役務収益拡大の一助として貸倒保証制度(団体取引信用保険)の取り扱い
会員企業の売上債権が貸し倒れた場合に保険金が支払われる制度(法人会会員企業であることが加入条件)で、募集代理店は三井住友海上火災保険の代理店が行い、県連は保険料集金事務を務め、役務収益の増加を図った。
- (3) 山梨県間税会連合会・甲府間税会の事務局としての対応

Ⅲ. 会務運営

- (1) 県内4単位法人会(公益社団法人)の支援及び連携強化
- (2) 定時総会・理事会、法人運営に必要な各種会議の開催準備及び運営
定時総会、理事会、正副会長会、総務委員会、税制委員会、広報委員会、研修委員会、組織委員会、厚生委員会について、新型コロナウイルス拡大防止に配慮したうえで開催した。その他、全国法人会総連合関係の各種会議にリモートなどで出席した。
- (3) 功労者表彰等の実施
第9回定時総会の議事終了後に表彰式を行い、全法連功労者表彰10名、山梨県連功労者表彰7名、退任役員表彰5名を表彰した。福利厚生制度協力3社の優績社員表彰8名は担当する単位会の定時総会において感謝状の伝達を行った。
- (4) 東京国税局との意見交換会を開催
東京国税局幹部職員と県連役員との意見交換会を行った。
- (5) 「全国青年の集い」大会誘致にむけた取組みを開始
- (6) 外部会議に出席
会務の運営に資するため、各種関係団体の会議に出席した。

令和3年度事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。